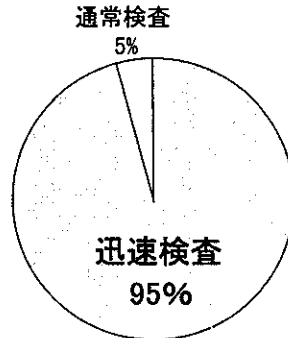


栃木県県南健康福祉センターにおけるHIV検査希望者へのアンケート調査結果  
 (n=702 回答率86.0%)  
 H16.1~12月

**Q. どちらのHIV検査を受けましたか？**

通常HIV検査を受けた理由は何ですか？

- 他の性感染症の検査結果と一緒に聞く方が良かったから
- 念のため

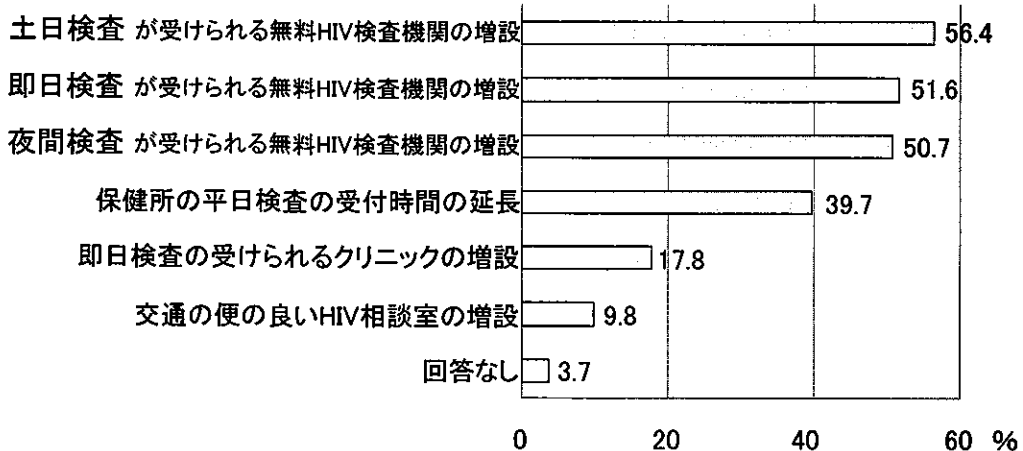


HIV迅速検査を受けた理由は何ですか？

1. できるだけ早く結果を知りたかったから …… 91.7%
2. 再度保健所に結果を聞きにくる必要がないから …… 27.0%

栃木県県南健康福祉センターにおけるHIV検査希望者へのアンケート調査結果  
 (n=702 回答率86.0%)

**Q. HIV検査がどのような方法で行われるとより受けやすくなると思いますか？ (複数回答可)**



### A-3. 江戸川保健所における HIV 即日検査の導入とその現状

小泉京子、安成律子、政森久子、倉持貴美恵、本石桃代、川戸直美、  
一戸菜穂子、岩名輝美恵、大井洋、上山洋（江戸川保健所）

#### 研究概要

江戸川保健所で実施している HIV 検査において、利便性を向上させ受検者数の増加を図るために、新たにイムノクロマトグラフィ法による即日検査を導入し、従来からの EIA 法との選択とした。その結果、受検者の大多数 (91.6%) が即日検査を選択し、1 回当たりの受検者総数が前年と比較して 2.5~20.6 倍と著増した。即日検査が陽性の場合には結果を「判定保留」として、EIA 法にて再度スクリーニングを実施したが偽陽性例は少数で、偽陽性者へのきめ細かな対応が十分に可能であった。受検者は多様な受検機会を望んでおり、それに応える一方法として即日検査の導入は大変有効であると考えられた。

#### A. はじめに

江戸川保健所では、平成 16 年 4 月から HIV 抗体検査に即日検査を導入した。導入後 11 ヶ月の時点での効果を検討し、今後の保健所における HIV 検査に関する重要な指針を得たので報告する。

#### B. 方法

平成 16 年 4 月から、江戸川保健所における HIV 検査において、従来から実施していた EIA 法に加えて、イムノクロマトグラフィ法(ダイナスクリーン HIV1/2)による即日検査を導入し、受検者に選択させた。

即日検査の結果が陽性であった場合には、「判定保留」として、従来の EIA 法を実施した。さらに、EIA 法の陽性者は東京都健康安全研究センターにて W.B. 法による確定検査を行った。

検査日は毎月 2 回で第一および第三水曜日の午後 2 時から 4 時までとし、EIA 法および希望者に実施しているクラミジア検査の結果説明日は検査日の一週間後(第二、四水曜日の同時刻)とした。

#### C. 結果

平成 16 年 4 月から平成 17 年 2 月までの 11 ヶ月間に 20 回の検査日があり、1,453 人が来所し HIV 検査の受検者は 1,441 人であった。このうち、即日検査が 1,320 人 (91.6%) であった。一回あたりの受検者の比は前年の同じ月に比べて 2.5(5 月)~20.6(1 月)倍と著しく増加した(図 1)。

この間の即日検査陽性者(判定保留)は 11 人であり、うち 6 人が偽陽性であった。

検査日に実施したアンケート調査では、区外からと答えた受検者が 79.6% を占め、うち都外からのものが 40.6% であった(図 2)。

#### D. 考察

即日検査の導入前後での受検者数の比較から、即日検査に対する受検者の需要の高さが確認され、保健所の HIV 検査における受検者増加に有効であると思われた。懸念された偽陽性率は低く、十分に偽陽性者に対するきめ細かい対応が可能であった。

また、実施当初に見込んでいた以上に受検者が増加したために、臨床検査技師以外に予定外のマンパワー(特に保健師)が必要となっ

たが、今後、即日検査が普及して受検者数が均整化することにより解消される問題と考えられた。

最後に、今回の即日検査の導入で受検者が増加したことにより、各職員が HIV の問題をこれまで以上に真剣に考える機会を多く持つようになったことも即日検査の導入効果であった。HIV 検査は保健所のエイズ対策の一部を占めているに過ぎないが、今後は即日検査の導入効果を足がかりにして、地域での普及啓発を広く展開して行く予定である。

#### E. まとめ

江戸川保健所では、HIV 検査に即日検査を導入して以下の結果を得た。

- ① 即日検査の導入は保健所の HIV 検査において、受診者の相当数の増加効果が期待できる。
- ② 即日検査の導入に際して要求されるマンパワーは主として受検者の増加によるもので、地域での検査が普及することにより緩和が期待できる。
- ③ 受検者は多様な HIV 検査の実施体制を望んでおり、保健所は早急に夜間および土曜・休日検査や即日検査の導入など、出来るところから対応するべきである。

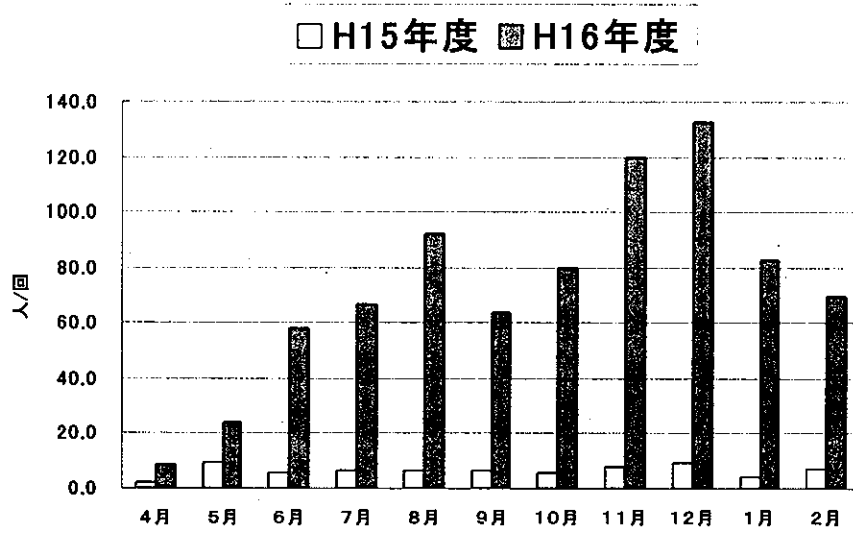


図1 江戸川保健所の HIV 検査における月別受検者数(一回あたり)

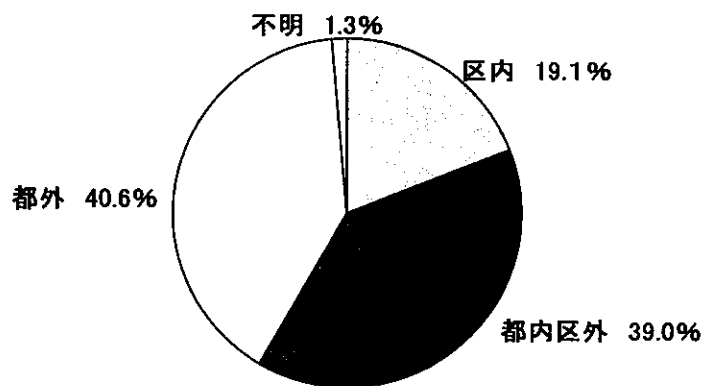


図2 住所別受検者数(H16年4月～H17年2月)

## A-4. 北海道における即日検査導入後の検査実施状況

分担研究者 本間 寛 (北海道立衛生研究所)  
研究協力者 長野秀樹、佐藤千秋、伊木繁雄 (北海道立衛生研究所微生物部)  
工藤伸一 (北海道立衛生研究所生物科学部)

### 研究概要

道立保健所では、平成16年4月より無料匿名HIV検査に迅速検査を導入し、即日検査を開始した。この新しい検査体制の導入による効果や課題を明らかにするため、検査の実施状況の把握と受検者へのアンケート調査を行なった。検査は道立保健所全体で平成16年4月から12月までの9ヶ月間に384件を実施し、前年の同時期の検査件数220件と比較して75%の検査件数の増加がみられた。なかでも比較的人口の多い都市部の保健所ではその増加が顕著であった。受検者に対して行なったアンケート調査では、即日検査については96%の回答者が結果が早くわかり良いと回答した。受付から結果を聞き終えるまでには、80%の受検者が2時間以内で終了していた。保健所での検査についての説明に関しては86%の回答者が十分に説明してもらったと答え、プライバシーについても81%の人が十分保たれていたと回答した。また、保健所でのHIV検査についてどこから情報を得たかの質問では、インターネットが最も多く(29%)、親類・友人・知人(22%)、テレビ(12%)、広報紙(10%)、新聞(10%)、学校・職場(5%)の順であった。今後は、即日検査について一般の人への周知をはかるために各種メディアを媒体とした効果的な広報活動が必要と考えられる。

### 目的

国内でのHIV感染者・エイズ患者の報告数は年々増加しており、北海道においても最近では、年間に10名程の新規感染者・患者が報告され明らかに増加傾向を示している。一方、保健所の無料匿名HIV検査の受検者数は平成4年の検査開始の頃をピークに年々減少し、最近ではその数は横ばい傾向にある。このことは、HIV感染症に対する危機感が以前よりも希薄になってきているためと考えられる。そのため、HIV感染の予防啓発をより一層推進することが求められ、同時に保健所での無料匿名検査も身近で受けやすいものにして行くことが強く求められている。

北海道では、ダイナスクリーン・HIV-1/2によるHIV抗体迅速検査法を用いた即日告知のための検査を道立保健所において平成16

年4月より開始した。本研究は、即日検査の実施状況を把握し、新しい検査体制の導入による効果や課題を明らかにすることで検査体制のより一層の充実をはかることを目的としている。

### 方法

北海道内の道立保健所及び政令市保健所で実施された無料匿名HIV検査件数について、平成16年4月から12月までの9ヶ月間での検査件数を平成14年及び平成15年の同時期における検査件数と比較検討を行なった。受検者に対してのアンケート調査については、保健所での検査の際の事前説明の中で調査の趣旨を説明し、受検者の理解を得て資料1のアンケート用紙を配布した。回答したアンケート用紙は北海道立衛生研究所に郵送され回

答結果が集計された。

## 結果と考察

### 1 検査件数

この新しい検査体制導入による効果を検査件数のほうから見てみると、道立保健所全体では開始した平成16年4月から12月までの9ヶ月間で384件の検査を実施した。前年の同時期の検査件数が220件であることからこの期間に限ってみると75%の検査件数の増加がみられた。なかでも比較的人口の多い都市部の保健所ではその増加が顕著であった(図1)。月別の累積検査件数は4月から7月までは、前年の検査件数よりわずかに多い程度であったが8月以降検査件数の著しい増加がみられた(図2)。これは即日検査を実施していることが、一般の人に周知されはじめた結果と思われる、特に8月から本研究班が運営する‘HIV検査・相談マップ’に道立保健所が即日検査実施機関として掲載されたことによる効果は大きいものと思われる。政令指定市の保健所で実施された検査件数をみると、即日検査を導入していない札幌市では、4月から12月までの9ヶ月間で853件実施し、前年同時期では771件で11%の検査件数の増加に留まっている。一方、即日検査を4月から導入した旭川市保健所、8月から導入した函館市保健所及び12月から導入した小樽市保健所では前年同時期と同程度あるいはわずかな増加に留まっており、道立保健所の場合のような増加はみられなかった(図3)。同じ旭川市と函館市にある道立上川保健所と道立渡島保健所ではどちらも2倍程の検査件数の増加があることからこれら増加率の著しい違いは即日検査実施についての周知度の違いによるものと考えられる。

### 2 検査実施結果

ダイナスクリーン・HIV-1/2を用いて行なった384件の即日検査の内訳は陰性375件で

陽性9件であった(図4)。陽性9件の血清検体について北海道立衛生研究所で行なったVIDAS HIV DUO(ビオメリュー)による抗原抗体同時検査では、陰性6件で陽性3件であった。陽性となった3件についてはラブプロット1・ウエスタンプロット、ペプチラブ・HIV-1/2とアンプリコアHIVモニターによる確認検査で陰性が2件で陽性が1件であった。ダイナスクリーン・HIV-1/2の偽陽性率は2.1%であり、予備試験で行なった際の1.1%の約2倍の出現頻度となった。これは、同一施設で検査を行なう場合に比べ複数の施設で検査を行なう場合にはダイナスクリーン・HIV-1/2の偽陽性率が高くなることを物語るものであり、偽陽性者に対するカウンセリングがより一層充実した体制で行なわれることが求められる。

### 3 アンケート調査結果

受検者へのアンケート調査では、受検件数384件に対して220件の回答があり回答率は57.3%であった(図5)。アンケートの集計結果は資料2に示すような結果となった。アンケートに回答した受検者の性別・年代については、前年の受検者の状況と比較した場合、男性の割合が増加している(図6)。前年の場合は受検者の57%が男性であったのに対してアンケート回答者の62%が男性であった。年代では40代以降の男性の占める割合がわずかに増加しているが、これはあくまでもアンケート回答者が受検者の割合を反映していると仮定した場合である。感染を心配する機会をもった時期については、ウインドウ期として検査の上で問題となる時期の‘1ヶ月前’と回答した件数が2件(0.5%)であった(図7)。感染を心配する機会是国内での場合がほとんどであるが、海外の場合も11.8%の割合となっている(資料2)。接触相手については、異性が89.5%で同性が8.3%であり、国籍は日本人が83%で外国人が15.8%であった。HIV検

査を受検した既往については、23.6%で受けた経験があり、その回数については1回が69.2%で2回以上の複数回も31.8%にみられた。検査を受けた場所については、保健所が61.7%で病院が33.3%となっている(資料2)。

新たに実施されている即日検査については、95.5%の回答者が結果が早くわかり良いと答えている(図8)。受付から結果を聞き終えるまでに、80%の受検者が2時間以内で終了していた(図9)。保健所での検査についての説明に関しては86.4%の回答者が十分に説明してもらったと答えている(図10)。プライバシーについては81.4%で十分保たれていると回答しているが、一方‘あまり保たれていない’と‘どちらとも言えない’とする回答もそれぞれ3.2%と13.6%であった(図11)。また、検査に対しての意見や要望を記載していただいたところプライバシーに関する内容が最も多く約2割を占めていた(資料3)。保健所でのHIV検査についてどこから情報を得たかの質問では、時代を反映してインターネットが最も多く(29%)次ぎに親類・友人・知人(22%)、テレビ(12%)、広報紙(10%)、新聞(10%)学校・職場(5%)の順となっていた(図12)。

#### 4 今後の課題

今後は即日検査についてなるべく多くの人に知ってもらうために、効果的な広報活動を進める必要があり、各保健所のホームページや地域の広報紙でも即日検査の紹介・案内をわかりやすく掲載することが求められる。また、受検者への配慮として保健所内においてプライバシーを確保するための工夫が必要である。またさらに即日検査で陽性判定された受検者への相談体制の整備、陽性者の医療機関への紹介、そのための保健所と医療機関との連携がより一層求められる。即日検査はこれまでの無料匿名検査の見直しから検討され

導入されたが、今後も改善すべき点を明らかにして検査体制の充実をはかることが求められる。

#### 謝辞

本研究をすすめるにあたり、ご協力いただきました北海道保健福祉部疾病対策課と道立保健所の関係者の方々、及び御助言いただきました本研究班の諸先生方に感謝申し上げます。

#### 学会発表

工藤伸一、長野秀樹：北海道における迅速検査導入の経緯と課題。第18回日本エイズ学会学術集会・総会 2004年12月9日-11日(静岡)





図3

道立及び政令市保健所の検査実施件数  
(4月から12月まで)

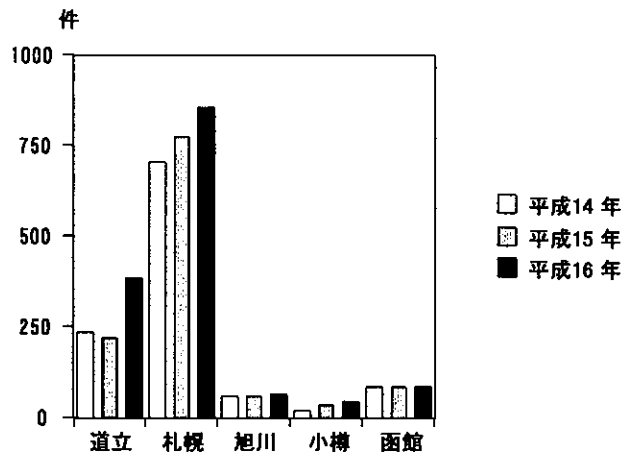


図4

即日検査導入後のHIV抗体検査結果の状況

(平成16年4月から12月まで)

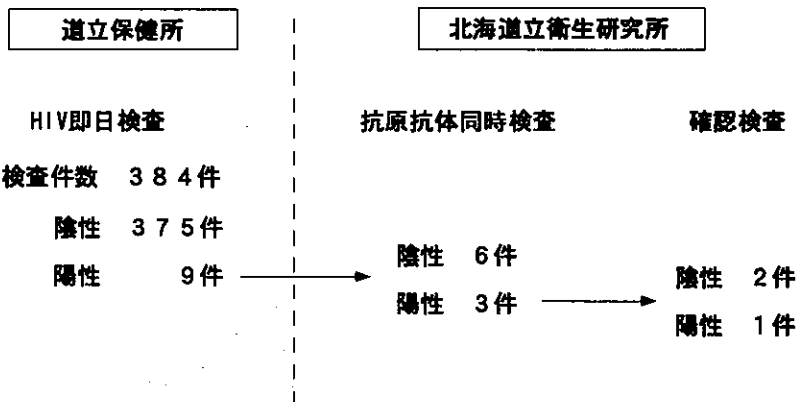


図5

### 即日検査受検者を対象としたアンケート

回答集計期間：平成16年5月17日～12月28日

アンケート配布数：384

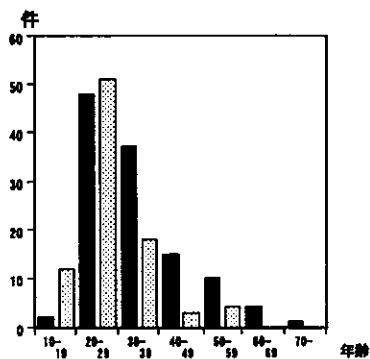
回答数：220

回答率：57.3%

図6

### 受検者の性別・年代別検査受検状況

受検者年代別検査件数  
(平成15年4月～12月)  
計205件



アンケートに回答した受検者年代別検査件数  
(平成16年4月～12月)  
計219件

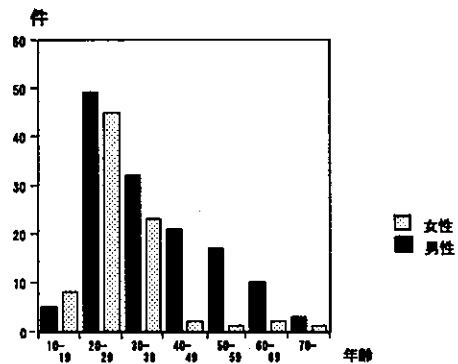


図7

HIV感染の機会があったと思われる時期

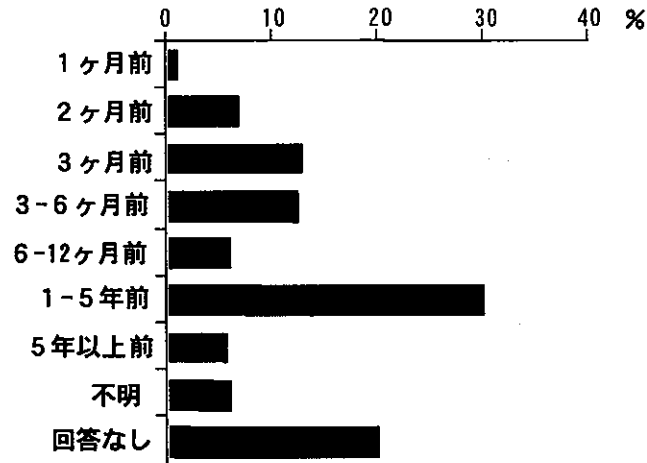


図8

検査結果が当日にわかることについてどう思いますか？

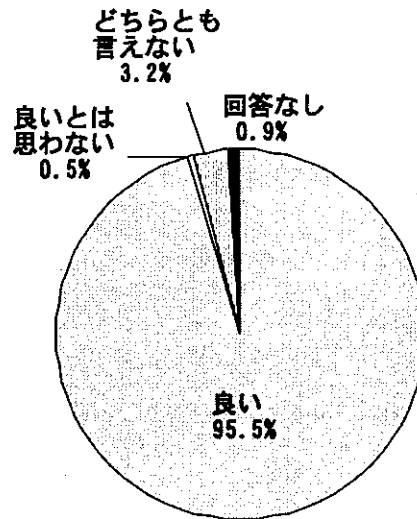


図9

受付から結果を聞き終えるまでに要した時間

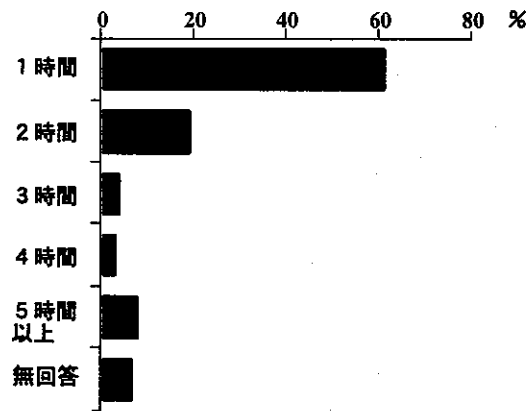


図10

検査についての説明はどうでしたか？

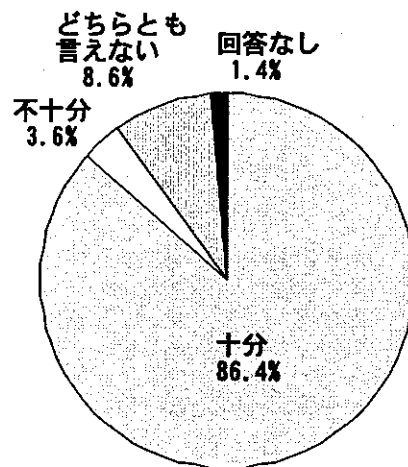


図11

プライバシーは保たれていると感じましたか？

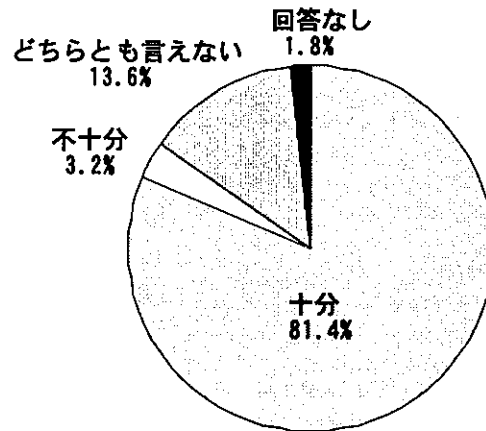
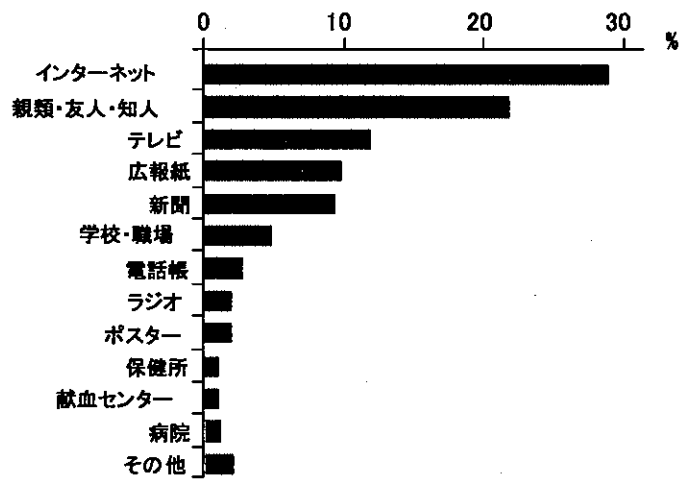


図12

保健所のHIV検査をどこで知りましたか？



## <資料1>

受診者の皆様へ

### HIV 検査についてのアンケートのお願い

保健所では HIV 抗体検査を短時間で行い、当日に検査結果をお知らせする即日検査サービスを実施しております。このアンケートは、より良い検査サービスを提供するために、皆様のご意見・ご感想をお聞かせいただくためのものです。

アンケート用紙に記入のうえ、保健所担当者にお渡しいただくか、返信用封筒に入れて郵送して下さい。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

北海道立衛生研究所長

1. このアンケートは、即日検査サービスをより良くするため、皆様のご意見・ご感想を参考にさせていただくものです。
2. アンケート調査の結果を集計し、全国の保健所等の即日検査サービスの導入促進に活用されます。
3. プライバシーは必ず守られますので、どうぞご安心下さい。

## HIV 検査に関するアンケート

このアンケートは HIV 検査をより良くするためにはどうしたらよいかを調べるためのものです。ご協力よろしくお願ひします。(プライバシーは守られます。)

封筒の中に入れて封をし、直接保健所担当者に渡すか、そのままご郵送下さい。

次の各項目の当てはまる答えをマルで囲んで下さい。

問1. あなたの性別・年齢を教えてください。(1つのみ)

性別：( 男 ・ 女 )

年齢：(10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70才以上)

問2. 今回検査を受けた理由を教えてください。

1. 感染が心配だから

2. 念のため

3. 証明書が必要だから

4. その他 ( )

問3. HIV 感染の機会があったと思ひになった時期、場所などを教えてください。

時期は？ (      ヶ月前 ・      年位前      ・ 不明 )

場所は？      国内      ・ 海外      ・ 不明

接触相手について： <性別>      異性      ・ 同性      ・ 不明

<国籍>      日本人      ・ 外国人      ・ 不明

その他の可能性について：      輸血      ・ 針刺し      ・ その他 (      )

問4. 前に HIV 検査を受けたことがありますか？

ある ・ ない

\*ある人：これまで何回受けられましたか？

1回 ・ 2回 ・ 3回 ・ 4回 ・ 5回以上

どこで検査を受けましたか？

1. 保健所      2. 病院      3. その他 (      )

問5. 輸血・献血をされたことはありますか？

輸血： ある ・ ない ・ 不明

\*ある人 (      ヶ月前 ・      年位前      ・ 分からない)

献血： ある ・ ない

\*ある人 (       ヶ月前・       年位前   :   今までに       回位)

問6. 保健所のHIV検査をどこで知りましたか？

1. テレビ   2. ラジオ   3. 新聞   4. ポスター
5. インターネット   6. 広報紙   7. 親類・友人・知人
8. その他 (                    )

問7. 受付から結果を聞き終わるまでどのくらいかかりましたか？

- 1時間 ・ 2時間 ・ 3時間 ・ 4時間 ・ 5時間以上 (       時間)

問8. 検査についての説明はどうでしたか？

1. 十分な説明がなされた   2. 説明が不十分であった
3. どちらとも言えない

問9. プライバシーは保たれていると感じましたか？

1. 十分保たれている   2. あまり保たれていない
3. どちらとも言えない

問10. 検査結果が当日にわかることについてどう思いますか？

1. 早くに結果がわかって良い
2. 良いとは思わない
3. どちらとも言えない

HIV検査でお気付きの点や要望・希望等がありましたら、お書き下さい。

ご協力ありがとうございました。



## <資料2>

### アンケート調査集計結果

(調査対象件数：384件 回答数：220件 回答率：57.3%)

問1 あなたの性別・年齢を教えてください。

| 年代   | 男           | 女          | 不明       | 計          |
|------|-------------|------------|----------|------------|
| 10   | 5 (2.3%)    | 8 (3.6%)   |          | 13 (5.9%)  |
| 20   | 49 (22.3%)  | 45 (20.5%) |          | 94 (42.7%) |
| 30   | 32 (14.5%)  | 23 (10.5%) |          | 55 (25.0%) |
| 40   | 21 (9.5%)   | 2 (0.9%)   |          | 23 (10.5%) |
| 50   | 17 (7.7%)   | 1 (0.5%)   | 1 (0.5%) | 19 (8.6%)  |
| 60   | 10 (4.5%)   | 2 (0.9%)   |          | 12 (5.5%)  |
| 70以上 | 3 (1.4%)    | 1 (0.5%)   |          | 4 (1.8%)   |
| 計    | 137 (62.3%) | 82 (37.3%) | 1 (0.5%) | 220 (100%) |

問2 今回検査を受けた理由を教えてください。

|           |             |
|-----------|-------------|
| 感染が心配だから  | 144 (57.6%) |
| 念のため      | 81 (32.4%)  |
| 証明書が必要だから | 9 (3.6%)    |
| その他       | 16 (6.4%)   |
| 計         | 250 (100%)  |

(複数回答有り)

問3 HIV感染の機会があったと思いついた時期、場所などを教えてください。

| 時期：     | 場所：            |
|---------|----------------|
| 1ヶ月前    | 国内 160 (72.7%) |
| 2ヶ月前    | 海外 26 (11.8%)  |
| 3ヶ月前    | 不明 6 (2.7%)    |
| 3-6ヶ月前  | 無回答 28 (12.7%) |
| 6-12ヶ月前 | 計 220 (100%)   |
| 1-5年    |                |
| 5年以上前   |                |
| 不明      |                |
| 無回答     |                |
| 計       |                |

接触相手：

|    |     |         |
|----|-----|---------|
| 異性 | 162 | (89.5%) |
| 同性 | 15  | (8.3%)  |
| 不明 | 4   | (2.2%)  |
| 計  | 181 | (100%)  |

国籍：

|     |     |         |
|-----|-----|---------|
| 日本人 | 142 | (83.0%) |
| 外国人 | 27  | (15.8%) |
| 不明  | 2   | (1.2%)  |
| 計   | 171 | (100%)  |

その他：輸血12、針刺し6

問4 前にHIV検査を受けたことがありますか？

|    |     |         |
|----|-----|---------|
| ある | 52  | (23.6%) |
| ない | 168 | (76.4%) |
| 計  | 220 | (100%)  |

ある人：これまで何回受けられましたか？

|      |    |         |
|------|----|---------|
| 1回   | 36 | (69.2%) |
| 2回   | 8  | (15.4%) |
| 3回   | 5  | (9.6%)  |
| 4回   | 2  | (3.8%)  |
| 5回以上 | 1  | (1.9%)  |
| 計    | 52 | (100%)  |

検査を受けた場所は？

|     |    |         |
|-----|----|---------|
| 保健所 | 37 | (61.7%) |
| 病院  | 20 | (33.3%) |
| その他 | 3  | (5.0%)  |
| 計   | 60 | (100%)  |

(複数回答有り)

問5 輸血・献血をされたことはありますか？

輸血：

|     |     |         |
|-----|-----|---------|
| ある  | 20  | (9.1%)  |
| ない  | 165 | (75.0%) |
| 不明  | 11  | (5.0%)  |
| 無回答 | 24  | (10.9%) |
| 計   | 220 | (100%)  |

ある人：輸血した時期は？

|        |    |         |
|--------|----|---------|
| 5ヶ月前   | 1  | (5.0%)  |
| 1年前    | 2  | (10.0%) |
| 2年前    | 1  | (5.0%)  |
| 3年前    | 1  | (5.0%)  |
| 5年前    | 1  | (5.0%)  |
| 10年前   | 2  | (10.0%) |
| 10年以上前 | 2  | (10.0%) |
| 無回答    | 10 | (50.0%) |
| 計      | 20 | (100%)  |

献血：

|     |            |
|-----|------------|
| ある  | 97 (44.1%) |
| ない  | 85 (38.6%) |
| 無回答 | 38 (17.3%) |
| 計   | 220 (100%) |

ある人：献血時期は？

|         |            |
|---------|------------|
| 1ヶ月前    | 0 (0%)     |
| 2ヶ月前    | 3 (3.1%)   |
| 3ヶ月前    | 2 (2.1%)   |
| 3-6ヶ月前  | 1 (1.0%)   |
| 6-12ヶ月前 | 7 (7.2%)   |
| 1-5年前   | 42 (43.3%) |
| 5-10年前  | 11 (11.3%) |
| 10年以上前  | 17 (17.5%) |
| 不明(0%)  | 0 (0%)     |
| 無回答     | 14 (14.4%) |
| 計       | 97 (100%)  |

献血回数は？

|       |            |
|-------|------------|
| 1回    | 7 (7.2%)   |
| 2回    | 18 (18.6%) |
| 3回    | 7 (7.2%)   |
| 4回    | 0 (0%)     |
| 5回    | 3 (3.1%)   |
| 6-10回 | 3 (3.1%)   |
| 11回以上 | 7 (7.2%)   |
| 無回答   | 51 (53.6%) |
| 計     | 97 (100%)  |

問6 保健所のHIV検査をどこで知りましたか？

|          |            |
|----------|------------|
| インターネット  | 70 (28.9%) |
| 親類・友人・知人 | 53 (21.9%) |
| テレビ      | 29 (12.0%) |
| 広報紙      | 24 (9.9%)  |
| 新聞       | 23 (9.5%)  |
| 学校・職場    | 12 (5.0%)  |
| 電話帳      | 7 (2.9%)   |
| ラジオ      | 5 (2.1%)   |
| ポスター     | 5 (2.1%)   |
| 保健所      | 3 (1.2%)   |
| 血液センター   | 3 (1.2%)   |
| 病院       | 3 (1.2%)   |
| その他      | 5 (2.1%)   |
| 計        | 242 (100%) |

(複数回答有り)

問7 受付から結果を聞き終わるまでどのくらいかかりましたか？

|       |             |
|-------|-------------|
| 1時間   | 134 (60.9%) |
| 2時間   | 41 (18.6%)  |
| 3時間   | 8 (3.6%)    |
| 4時間   | 6 (2.7%)    |
| 5時間以上 | 17 (7.7%)   |
| 無回答   | 14 (6.4%)   |
| 計     | 220 (100%)  |

問8 検査についての説明はどうでしたか？

|            |             |
|------------|-------------|
| 十分な説明がなされた | 190 (86.4%) |
| 説明が不十分であった | 8 (3.6%)    |
| どちらとも言えない  | 19 (8.6%)   |
| 無回答        | 3 (1.4%)    |
| 計          | 220 (100%)  |

問9 プライバシーは保たれていると感じましたか？

|            |             |
|------------|-------------|
| 十分保たれている   | 179 (81.4%) |
| あまり保たれていない | 7 (3.2%)    |
| どちらとも言えない  | 30 (13.6%)  |
| 無回答        | 4 (1.8%)    |
| 計          | 220 (100%)  |

問10 検査結果が当日わかることについてどう思いますか？

|              |             |
|--------------|-------------|
| 早くに結果がわかって良い | 210 (95.5%) |
| 良いとは思わない     | 1 (0.5%)    |
| どちらとも言えない    | 7 (3.2%)    |
| 無回答          | 2 (0.9%)    |
| 計            | 220 (100%)  |